

令和7年度児童発達支援センターくるみ園の安全計画

- ・避難訓練は、避難及び消火訓練を毎月行わなければならない。（児童福祉施設の設備及び運営基準）
- ・消火訓練及び避難訓練を年2回以上実施すること。（消防法施行規則第三条第10項）
- ・消火訓練及び避難訓練を実施する場合には、あらかじめその旨を消防機関に通報しなければならない。（消防法施行規則第三条第11項）

目標			子どもの生命の保持と健やかな生活の基本を保障し、自ら安全な生活を作り出す力を養う。																																													
			4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月																							
ねらい			新しい生活				交通安全		夏の生活		不審者		交通安全		秋の生活		交通安全		冬の生活		交通安全		交通安全		不審者																							
生活安全	園内外での安全な生活の仕方を知る	園児訓練	・新しい場所や環境に慣れ、クールダウンできる場所を見つける。 ・園外保育（遠足）での約束を知る。																										・雨の日の安全について知る。		・水に入る準備をしっかりと行い、事故を防ぐ。 ・着衣水泳をスイミングで経験する。		・保育士の指示をよく聞き、慌てず避難する。		・集団で歩くときの約束を知る。 ・大人と手を繋いで歩く。		・危険なことから身を守る術を知る。 ・園外保育（遠足）での約束を知る。		・交通安全教室に参加し、交通安全について学ぶ。 ・車やバイクが通る時は、端に寄って止まる。		・感染症等にかからないよう、手洗いやうがいの習慣をつける。 ・衣類の調節をし、動きやすい格好で過ごす。		・道路を歩く際の危険個所を確認したり、安全な場所を知ったりする。		・送迎バス運行中の事故を想定した訓練を行い、適切な対応を知る。		・いつ、どこにいても保育士の指示に従ったり、身を守る行動を考えたりして迅速に避難する。	
			指導内容		・園児自身が保育所の生活における安全や危険を認識できるよう指導する。 ・地域の関係機関と連携し、交通安全について学ぶ機会を設ける。 ・事故発生時の約束事や行動の仕方について理解できるようにする。																																											
		管理・点検	適宜実施		・場面ごと(園外保育等を含む)の複数での人数確認 ・園外保育、遠足等の目的地及び経路の下見、公共交通機関利用時の安全確保 ・保護者に安全計画の取り組みの説明・共有(入園時) ・事故発生時の再発防止策を話し職員に共有																																											
			毎月実施		・施設内外の点検、遊具・避難車の点検 ・ヒヤリハットの収集・分析の共有及び対策の講じる																																											
			毎期実施		・安全確保に取り組むための研修 や訓練の実施（全職員対象）・事故防止チェックリストを使った安全確認 ・保護者に安全に係るルール・マナーを遵守することや家庭で安全を学ぶ機会を確保するよう依頼 ・備品等の安全点検																																											
		・登降園時の送迎に関するお知らせ(駐車、門の施錠、飛び出し注意など) ・バス乗降時の注意点などを周知 ・バス内での事故防止対策 ・安全総点検				・熱中症予防と対応について職員間で研修 ・雨の日の湿度管理、水による転倒等事故予防 ・職員の衛生管理・水の事故防止の研修・水遊びの遊具 ・保育士同士で危険な行動に対する共通理解、指導の徹底 ・安全総点検				・戸外での遊び、遊びの場所、遊びの動線への配慮 ・信号機の見方、道路の歩き方等の体験的な指導 ・保育室での子どもの動線を考えた安全な遊び場の工夫 ・行事で用いる用具や遊具の点検 ・安全総点検								・ヒヤリハットのまとめ(年間)と検証 ・積雪時の送迎の安全確認 ・年末年始の家庭での安全な過ごし方のお知らせ ・安全総点検																														
危機管理	保育士の対応力を身につける	職員の訓練	重大事故・SIDS・怪我・アレルギー・けいれん ・子どもの意識がなくなった時の対応 ・怪我をした時の応急処置の対応 ・アナフィラキシーショックを起こした時の対応 ・けいれん、てんかん発作時の対応				水の事故と熱中症 ・水でおぼれた時に対応 ・熱中症を発症した時の対応				所在不明 ・所在不明時の対応		重大事故・SIDS ・子どもの意識がなくなった時の対応		アレルギー他 ・マニュアルの確認 ・てんかん発作時の対応		感染症 ・嘔吐下痢の処理の仕方		誤嚥 ・子どもの意識がなくなった時の対応		感染症 ・感染症が流行した時の対応。 ・発熱児が出た際の対応。		交通事故想定訓練 ・送迎車両が運転中の事故発生訓練の実施 ・緊急時の対応		緊急連絡網 ・職員用連絡網の運用		重大事故・SIDS ・子どもの意識がなくなった時の対応																					
		管理・点検	・役割分担表で動きの検討 ・AEDパットの期限の確認・点検、使い方の確認徹底 ・遊具、おもちゃの安全点検 ・けいれん対応マニュアルの周知・徹底 ・アレルギー、けいれん発作のある子の確認 ・坐薬等の確認				・水あそびをする時の注意事項及び事故発生時の対応の周知 ・輻射熱等による熱中症の対応方法の周知・徹底				・散歩および園外保育マニュアルの再確認 ・役割分担表で動きの検討 ・AEDパットの期限の確認・点検、使い方の確認徹底		・役割分担表で動きの検討 ・AEDパットの期限の確認・点検、使い方の確認徹底		・マニュアルの読み合わせ ・アレルギー児の再確認 ・てんかん、ひきつけ児の確認		・嘔吐下痢の確実な処理の仕方の周知・徹底		・重大事故の対応とマニュアルの確認		・保育室の感染予防対策の周知・徹底 ・感染症が集団発生した時の対応方法の周知		・安全運転マニュアル等の周知と徹底 ・訓練後の課題検討 ・送迎車両の設備や誘導器具等の確認		・訓練の想定内容の検討と実施、訓練後の課題検討		・役割分担表で動きの検討 ・AEDパットの期限の確認・点検、使い方の確認徹底																					
非常災害	災害のことを知り命を守る行動をとる	園児（○）・職員（■）・合同訓練	火災		地震火災		風水害火災		地震火災		火災		地震火災		火災		巨大地震・風水害・火災(法人防災訓練)		火災		地震・火災(保育園合同訓練)		火災		地震火災																							
			○非常ベルを聞いて、職員のとこに集まる。 ○落ち着いて園庭に避難をすることができる。 ■新しいクラスの子どもの様子を把握する。 ■消火器、防災頭巾の適切な使用と管理を確認をする。 ■初期消火を行う。 ■残児確認を行う。		○地震発生時の放送を聞いて、机やマットの下に隠れる。 ○上履きを履いて園庭に避難することができる。 ○防災頭巾を被ることができる。 ■救出活動が迅速にできる。 ■建物の被害状況確認を行う。 ■初期消火を行う。 ■残児確認を行う。		○台風 ゲリラ豪雨時の内水・外水氾濫や 土砂災害などの自然災害の時の安全な避難の仕方を知る(垂直避難)。 ○安全な場所にとどまることができる。 ■垂直避難時の動きを確認する。 ■残児確認を行う。 ○非常ベルを聞いて、職員のとこに集まる。 ○落ち着いて園庭に避難をすることができる。 ■初期消火を行う。 ■残児確認を行う。		○地震発生時の放送を聞いて、机やマットの下に隠れる。 ○上履きを履いて園庭に避難することができる。 ○防災頭巾を被ることができる。 ■救出活動が迅速にできる。 ■建物の被害状況確認を行う。 ■初期消火を行う。 ■残児確認を行う。		○非常ベルを聞いて、職員のとこに集まる。 ○落ち着いて園庭に避難をすることができる。 ■消火器、防災頭巾の適切な使用と管理を確認をする。 ■初期消火を行う。 ■残児確認を行う。		○地震発生時の放送を聞いて、机やマットの下に隠れる。 ○上履きを履いて園庭に避難することができる。 ○防災頭巾を被ることができる。 ■救出活動が迅速にできる。 ■建物の被害状況確認を行う。 ■初期消火を行う。 ■残児確認を行う。		○非常ベルを聞いて、職員のとこに集まる。 ○落ち着いて園庭に避難をすることができる。 ■消火器、防災頭巾の適切な使用と管理を確認をする。 ■初期消火を行う。 ■残児確認を行う。		○地震発生時の放送を聞いて、机やマットの下に隠れる。 ○上履きを履いて行動し、状況に合わせて、垂直避難ができる。 ○防災頭巾を被ることができる。 ■救出活動が迅速にできる。 ■人数・被害状況の確認、役割分担して迅速に避難行動がとれる。 ■初期消火を行う。 ■残児確認を行う。 ■保護者連絡と引き渡しができる。		○非常ベルを聞いて、職員のとこに集まる。 ○落ち着いて園庭に避難をすることができる。 ■消火器、防災頭巾の適切な使用と管理を確認をする。 ■初期消火を行う。 ■残児確認を行う。		○地震発生時の放送を聞いて、机やマットの下に隠れる。 ○上履きを履いて園庭に避難をすることができる。 ○防災頭巾を被ることができる。 ■救出活動が迅速にできる。 ■建物の被害状況確認を行う。 ■初期消火を行う。 ■残児確認を行う。 ■消防署員から助言をいただく。		○非常ベルを聞いて、職員のとこに集まる。 ○落ち着いて園庭に避難をすることができる。 ■消火器、防災頭巾の適切な使用と管理を確認をする。 ■初期消火を行う。 ■残児確認を行う。		○地震発生時の放送を聞いて、机やマットの下に隠れる。 ○上履きを履いて園庭に避難をすることができる。 ○防災頭巾を被ることができる。 ■救出活動が迅速にできる。 ■建物の被害状況確認を行う。 ■初期消火を行う。 ■残児確認を行う。																							
		指導内容		・災害や事故発生時の約束事や行動の仕方について理解できるようにする。																																												
		管理・点検	・消火訓練 ・通報訓練 ・避難訓練		・消火訓練 ・通報訓練 ・避難訓練 ・救出訓練		・垂直避難訓練 ・消火訓練 ・通報訓練 ・避難訓練		・消火訓練 ・通報訓練 ・避難訓練 ・救出訓練		・消火訓練 ・通報訓練 ・避難訓練		・消火訓練 ・通報訓練 ・避難訓練 ・救出訓練		・消火訓練 ・通報訓練 ・避難訓練		・垂直避難訓練 ・消火訓練 ・通報訓練 ・避難訓練 ・救出訓練		・消火訓練 ・通報訓練 ・避難訓練		・消火訓練 ・通報訓練 ・避難訓練 ・救出訓練		・消火訓練 ・通報訓練 ・避難訓練		・消火訓練 ・通報訓練 ・避難訓練 ・救出訓練																							
			・園舎点検 ・防災頭巾の数と使用方法の確認 ・消火器・警報機の確認 ・第1避難場所と第2避難場所の確認 ・備蓄食品確認 ・避難袋の中身の確認 ・避難経路・防火設備・救助袋の点検と確認 ・災害時の役割分担の確認と検討		・緊急連絡簿確認・整理 ・119番通報の仕方の確認 ・マックメールシステムの登録状況等確認		・防災の備品確認 ・防災用品と備蓄食品確認 ・避難経路・防火設備・救助袋の点検と確認 ・風水害時の避難経路と集合場所の確認		・避難袋の中身の確認 ・災害時の役割分担の確認と検討		・消火器・警報機の確認 ・災害時の役割分担の確認と検討 ・避難経路・防火設備・救助袋の点検と確認		・消火器・警報機の確認 ・災害時の役割分担の確認と検討 ・避難経路・防火設備・救助袋の点検と確認		・消火器・警報機の確認 ・災害時の役割分担の確認と検討 ・避難経路・防火設備・救助袋の点検と確認		・風水害時の避難経路と集合場所の確認 ・マックメールシステムを使つての連絡確認と保護者招集の確認 ・引き渡し訓練後の課題検討 ・避難場所での動き再確認		・消火器・警報機の確認 ・災害時の役割分担の確認と検討 ・避難経路・防火設備・救助袋の点検と確認		・消防署員立ち合いによる訓練内容についての助言と確認からの、課題検討 ・水消火器を使った、消火器の使い方と訓練 ・園児消防車見学		・防災の備品確認 ・備蓄食品確認 ・避難袋の中身の確認 ・避難経路・防火設備・救助袋の点検と確認 ・災害時の役割分担の確認と検討		・次年度の安全計画等の内容確認と検討 ・マックメールシステムの登録状況の確認																							